

ちばちゃんプリント⑤

氏名

1年生の皆さん、こんにちは。みんな元気になっていますか？
さて、そろそろ小学校の復習にも飽きてきた頃と思います。また、予習をしている人も含めて、今回は、中学に入ってから習う、正の数、負の数の足し算についてのプリントをつくってみました。
詳しくは、学校が始まってから、山口先生に習ってくださいね。
さあ、チャレンジしよう！！



★ 正の数と負の数の足し算(加法)を覚えよう。

(例1) $(+3) + (+5)$ ポイントは、正確に読むことです！

「プラス3 たす プラス5」と読みます。 プラスの数を……貯金 マイナスの数を……借金
と考えると分かりやすいかも！！

なので、上の問題は、
「3万円の貯金 たす 5万円の貯金」なので、8万円の貯金…… $+8$ となります。

$$(+3) + (+5) = +8 \text{ (8万円の貯金)}$$

(例2) $(-3) + (-4)$

「マイナス3 たす マイナス4」と読みます。
「3万円の借金 に 4万円の借金をたす」

$$(-3) + (-4) = -7 \text{ (7万円の借金)}$$

……イメージとしては、借金が増えること

(例3) $(+5) + (-3)$

「プラス5 たす マイナス3」と読みます。
「5万円の貯金 に 3万円の借金が加わる」

$$(+5) + (-3) = +2 \text{ (2万円の貯金)}$$

……イメージとしては、5万円の貯金があるけど
3万円借金をしたので、貯金が2万円になった

(例4) $(+3) + (-7)$

「プラス3 たす マイナス7」と読みます。
「3万円の貯金 があるけど 7万円の借金をする」 → $(+3) + (-7) = -4$ (4万円の借金)

……イメージとしては、3万円貯金があるけど7万円借金をしてしまったので、結局4万円の借金になった

★ 次の計算にチャレンジしてみよう！

$$(1) \overset{\text{貯}}{(+6)} + \overset{\text{貯}}{(+2)} \\ = +8 \\ \text{(貯)}$$

$$(2) \overset{\text{貯}}{(+5)} + \overset{\text{貯}}{(+7)} \\ = +12 \\ \text{(貯)}$$

$$(3) \overset{\text{借}}{(-4)} + \overset{\text{借}}{(-1)} \\ = -5 \\ \text{(借)}$$

$$(4) \overset{\text{借}}{(-5)} + \overset{\text{借}}{(-8)} \\ = -13 \\ \text{(借)}$$

$$(5) \overset{\text{貯}}{(+8)} + \overset{\text{借}}{(-3)} \\ \text{貯金の方が多いため} \\ = +5 \\ \text{(貯)}$$

$$(6) \overset{\text{借}}{(-2)} + \overset{\text{貯}}{(+9)} \\ \text{貯金の方が多いため} \\ = +7 \\ \text{(貯)}$$

$$(7) \overset{\text{貯}}{(+5)} + \overset{\text{借}}{(-8)} \\ \text{借金の方が多いため} \\ = -3 \\ \text{(借)}$$

$$(8) \overset{\text{借}}{(-8)} + \overset{\text{貯}}{(+3)} \\ \text{借金の方が多いため} \\ = -5 \\ \text{(借)}$$

$$(9) \overset{\text{貯}}{(+2)} + \overset{\text{借}}{(-9)} \\ \text{借金の方が多いため} \\ = -7$$